

丹波市男女共同参画センターだより

幸せの総量を増やすために

性は多様であることが知られるようになるとともに、「LGBT」「LGBTQ」あるいは「^{ソギ/ソジ}SOGI」といったさまざまな言葉が飛び交うようになりました。

レズビアン（L）やゲイ（G）は同性を好きになる人です。その存在を知ることで、それまで「フツー」の存在だった「わたし」に「異性愛者」という名前がつきます。「自分は女／男なのに、生まれた時にお医者さんが男／女って言って、書類にそう書かれちゃったんだよね」という人がトランスジェンダー（T）です。その存在を知ることで、それまで「フツー」の存在だった「わたし」に「シスジェンダー」という名前がつきます。あるいは、好きになる相手が性別によらないバイセクシュアル（B）や「自分のセクシュアリティがわかりません」というクエスチョニング（Q）、「変態でなにが悪いねん！」というクィア（Q）という人がいます。その存在を知ることで、「性別ってなんなんだろう」という疑問が湧いてきます。このように、多様な性のあり方を知ることで、それまで名前のなかった「フツーのわたし」に名前がつき、同じ名前を持っていてもそれらの間に微細な差異があることがわかります。このように誰



土肥 いつき

京都府立高校教員、
トランスジェンダー生徒
交流会世話人

もがセクシュアリティを持っていて、しかもそれらは多様であるという考え方を「^{性的指向}SOGI（Sexual Orientation and Gender Identity）」^{性自認}という言葉で表します。

性は多様です。が、その多様な性のあり方の間に不平等があります。その不平等は、単に理解を広げるだけでは解消できません。昨今、多くの自治体が「同性パートナー制度」を導入しつつあります。では、制度があればそれで不平等が解消できるのか。それもまた違います。例えば「同性パートナー制度」があっても、同性と一緒に暮らすことが困難な社会であれば、制度の適用を受ける人はいないでしょう。つまり、制度があっても、それを使える社会でなければ、制度は紙切れに終わってしまうのです。制度と理解は車の両輪のようなものなのです。

ではなぜこのようなことが必要となるのか。それは、幸せな人が増えた方が、社会の幸せの総量が増え、幸せな社会が実現できるからです。今ある秩序を少し変えることで幸せな人が増えるなら、それをすればいい。そんなことを「性の多様性」は教えてくれます。

★3ページの「男女共同参画キホンの木」で、性の多様性についてピックアップしています。

▶▶▶男女共同参画センター 催し物



毎年、6月23日～29日は「男女共同参画週間」です。

男女共同参画週間は、すべての人がお互いに人権を尊重しながら、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会をめざす活動の重要取組期間です。

今年度のキャッチフレーズは、『「あなたらしい」を築く、「あたらしい」社会へ』です。この機会に、男女共同参画について学び、一緒に考えましょう。

★特に記載のない場合、申込先は【男女共同参画センター】、開催場所は【市民プラザ】、参加費は【無料】、託児は【無料／1歳半～／定員3名 ※7日前までに要予約】です。

★各事業の詳細については、開催日の概ね1カ月前に、丹波市及び市民プラザのホームページで公開します。

★新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・延期になる場合があります。

講演会 男女共同参画講演会



テレビなどのメディアにおいて、“男性・女性・家族”は、どのように描かれているのでしょうか。難しいイメージの「男女共同参画」について、国民的アニメから、楽しく学んでみませんか。

■と き / 令和4年6月29日(水) 19:30～21:00 (開場 19:00)

■演 題 / 「国民的アニメから考える男女共同参画」

■講 師 / 小川真知子さん (NPO 法人 SEAN 理事長)

■会 場 / 丹波ゆめタウン ポップアップホール

■定 員 / 110 人 ※事前申込制 (定員に達し次第、受付終了) ■託 児 / なし

講座 第1回女性のための働き方セミナー



山本さん



植野さん

「自分らしく働く」「自分の可能性を見つける」ためのお話を聴きながら、自分らしい人生やワークスタイル、キャリアについて一緒に考えてみませんか？

■と き / 令和4年7月3日(日) 10:30～12:15

■テーマ / 「“私らしく”を諦めないためのキャリアデザイン

～迷っても、悩んでも、どんなときも、自分らしく～」

■講 師 / 山本智代さん (臨床心理士、公認心理師、キャリアコンサルタント)

植野さやかさん (RIO アカデミー代表、NPO 法人 Tプラス・ファミリーサポート理事)

■定 員 / 会場参加 10 人・オンライン参加 5 人 ■申込締切 / 6月26日(日)

講座 男女共同参画基礎講座 ～ワークショップ編～

男女共同参画について、様々な角度から分かりやすく学び、地域で実践できるワークを教わります。

★1講座だけでも受講 OK !

★それぞれ開催3日前までにお申し込みが必要です。

★定員：各講座 16 名



photo:広夢

《第1回》「カードゲームで学ぶ SDGs の世界 ～ジェンダー平等について考えよう～」

近頃よく耳にする「SDGs」「ジェンダー平等」とは？自分たちの生活とどう関係があるのでしょようか。第1部はSDGsについてカードゲームで楽しく学び、第2部は日常で感じるジェンダーについてみんなで話し合います。

■と き / 令和4年7月31日(日) 13:30～16:00

■講 師 / 林山祐子さん (ひょうご SDGs ネットワーク代表理事)



《第2回》「どうする？避難所運営 ～みんなで考える防災ワークショップ～」

男女共同参画の視点から防災について考えます。避難所運営ゲーム「HUG」を参考に作られた防災ゲームで避難所のリーダーを体験し、安心できる避難所をみんなで作っていきましょう。

■と き / 令和4年8月6日(土) 10:15～12:15

■講 師 / 北村久美子さん (生涯学習応援隊 so-so.39 代表)

▶▶▶事業報告

「第7回たんばの女性☆応援カフェ」

と き：令和4年2月27日（土）
ゲスト：古谷幸子さん、古谷浩二郎さん
第1部 ゲストのおはなし
第2部 自家製ハーブの化粧水づくり

ご夫婦で移住し、現在、アロマ工房で働きながら、自身の「丹波香房 minoca」を立ち上げてマーケットにも出店する幸子さんと、品質を重視した野菜をつくる「みの香ファーム」を運営する浩二郎さんをゲストに迎えました。

幸子さんの「10年やればプロになれる」「変わらない不安と変わる不安を比較したとき、変わる不安はその場に行けばなんとかなる」という言葉に、多くの参加者が勇気をもらいました。

・・・参加者の声・・・

- ★自分達の話の聞いているような、背中を押してもらえそうな感じが有り、焦らず1つ1つ受け入れつつ、変化しつつ進んでいこうと思いました。とにかく楽しもうと思った。その中で、色んなことに向き合っていきたいです。
- ★お互い尊重されているのがよくわかりました。お二人の違った性格がよいですね。



▶▶▶男女共同参画 “キホンの木”



性の多様性について考えよう！ — 毎年6月は、「プライド月間」 —

プライドとは、「誇り」を意味する言葉です。

1969年6月28日に起きた「ストーンウォールの反乱」をきっかけに、毎年6月は、LGBTQ+の権利について啓発を促す「プライド月間（Pride Month）」と呼ばれるようになりました。

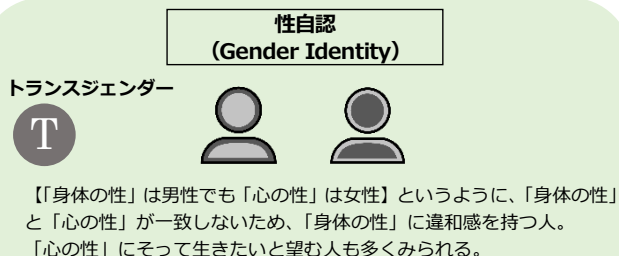
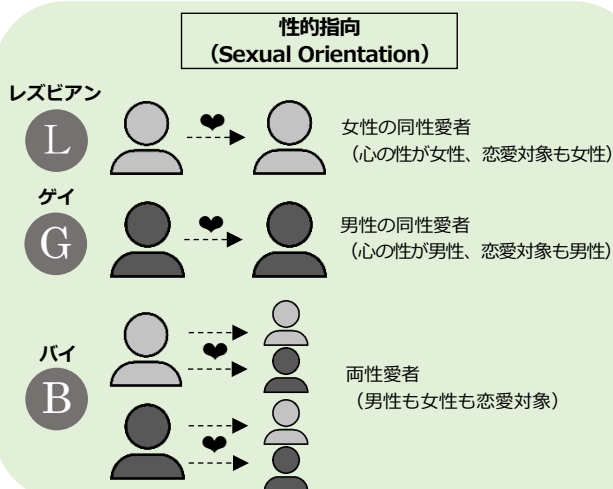
「ストーンウォールの反乱」とは、ニューヨークのゲイバー「ストーンウォール・イン」に警察が乗り込み、トランスジェンダーの女性による抵抗を発端に、5日間に渡る抗議に発展した事件です。

これにより、「プライド月間」では、警察による不当な暴力や同性婚を認めない法への抵抗、LGBTQ コミュニティへの支持を示す期間として、アメリカをはじめ世界各地で、LGBTQ+の権利について啓発を促すさまざまなイベントが開催されています。



レインボーフラッグ
性的マイノリティの尊厳と、社会運動の象徴。現在では、赤・オレンジ・黄・緑・青・紫の6色が使用されている。

「LGBTQ+」って？

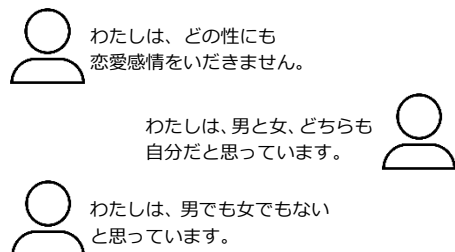


Q クエスチョニング
自分の性のあり方について「わからない」「迷っている」「決めたくない」など。

クィア
性的マイノリティを包括する言葉。元々は「変わった」「奇妙な」という意味で同性愛者を侮蔑する言葉だったものが、当事者たちが前向きな意味合いで使い出した経緯がある。

プラス
最後に「+」がついているのは、性はとても多様であり、LGBT以外にもたくさんの性のあり方があることから、包括的な意味合いを持たせるため。

どの性にも恋愛感情を抱かない人や、性自認が男でも女でもない人、男と女の真ん中あたりにいる人など、さまざまな人がいる。



▶▶▶ 男女共同参画トピックス

▶ 『丹(まごころ)つむぎプロジェクト』が始動しました！ 〈丹波市男女共同参画センター〉

新型コロナウイルス感染症の影響でくらしが大きく変わるなか、ひとりで悩んでいませんか。

「どこに、誰に、相談すればいいかわからない」 「誰にも相談できない」

そんな不安を抱えた女性のための悩み相談や、気軽に集まって話ができる「つむぎカフェ」をひらきます。

あなたの気持ちが少しでも軽くなりますように…

≪女性のための「悩み相談」≫ 女性の専門相談員（カウンセラー）が相談に応じます。

- と き / 令和4年6月8日（水）、7月13日（水）、8月10日（水）、9月14日（水）、17日（土）
- 時 間 / 1回 50分（各回1名） ①10:10～ ②11:10～ ③13:00～
- 対 象 / 市内在住、在勤、在学の方 ■相談方法 / 面接相談・電話相談・オンライン相談
- 会 場 / 市民プラザ ■申込先 / 男女共同参画センター

≪つむぎカフェ≫ 第1部はリラックス法などを学び、第2部はみんなでゆっくりお話をします。



- と き / 令和4年7月16日（土）、9月15日（木）
- 時 間 / 午前10時30分～正午
- 講 師 / 金子ちあきさん（ミル・テラスカウンセリングルーム代表）
- 会 場 / 市民プラザ ■参加費 / 無料
- 託 児 / あり（無料、1歳半～、定員3名） ※7日前までに要予約
- 申込先 / 男女共同参画センター

≪生理用品でお困りの方へ≫ 市内の公共施設及び各種相談窓口にて、無償配布します。（数に限りがあります。）

- 配布場所 / ・男女共同参画センター（丹波ゆめタウン2階市民プラザ内）
 - ・社会福祉課（本庁第2庁舎1階）
 - ・丹（まごころ）ワークサポートたんば（春日庁舎1階）
 - ・社会福祉協議会 各支所
 - ・子ども若者サポートセンター
 - ・健康課（健康センターミルネ2階）
 - ・教育支援センター「レインボー」
 - ・ハローワーク柏原
- 受取方法 / 配布窓口にて直接お声掛けをいただくか、以下の方法などで、意思表示をしてください。お渡しの際に名前などを尋ねることはありません。
- ・チラシの提示（スマートフォン等で撮影したもの可）
 - ・ホームページの提示（スクリーンショット可）
- 配布時間 / 各施設の開館時間によります。詳細は、右のQRコードからご確認ください。

市民プラザホームページ



▶ 人権研修講師を派遣します！ 〈(公財)兵庫県人権啓発協会〉

(公財)兵庫県人権啓発協会では、住民学習会など、様々な人権研修会に講師を派遣しています。（オンライン研修も対応） 詳細は、右のQRコードからご確認ください。

- 研修テーマ / 男女共同参画、セクハラ・パワハラ、LGBT、人権全般 など
- 費 用 / 以下のとおり、研修料と旅費が必要です。
 - ・研修費 ①受講者が50人以下の場合：15,000円
 - ②受講者が51人以上の場合：25,000円
 - ・旅 費 会場までの旅費（県の旅費基準に準じる）
- 申込・問合せ / (公財)兵庫県人権啓発協会 研修部（078-242-5355）

(公財)兵庫県人権啓発協会
ホームページ



丹波市男女共同参画センター

〒669-3467

兵庫県丹波市氷上町本郷 300 番地 丹波ゆめタウン2F（市民プラザ内）

開館時間：10：00～18：00 ※毎週月曜日、年末年始（12/29～1/3）は休館日

TEL：0795-82-8684 FAX：0795-82-8692

Mail：danjyo-center@city.tamba.lg.jp

URL：https://www.tamba-plaza.jp/danjyo-c/



丹波市男女共同参画センターって？

- ▶ セミナーや講座を実施しています。
- ▶ 地域で活動できる人を育てます。
- ▶ 活動の場の提供や、仲間づくりをお手伝いします。
- ▶ 女性のための相談を実施しています。
- ▶ 女性のチャレンジを応援します。
- ▶ 図書や資料の貸出や閲覧をおこなっています。

お気軽にご来館ください♪